

産学連携学会メールニュース
J-SIP Mail
発行：産学連携学会（編集 WG）
第 922 号 <2018.8.6>

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、
産学連携に関する情報をお流しいたします。
会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、news@j-sip.org
あるいは産学連携学会事務局（j-sangaku@j-sip.org）までお寄せください。
バックナンバー：http://www.j-sip.org/mail_news.php

[[[[ヘッドライン]]]]

【北海道科学大学・北海道立総合研究機構(道総研)】

「次の 150 年を見据えて、若手行政マンサミット
～ 行政のチカラ、住民のちから、まちの誇り～」
開催のお知らせ（8/10 開催）

北海道科学大学と北海道立総合研究機構(道総研)は、「北海道 150 年事業」
の一環として、未来を展望し、共生の社会を目指す
「次の 150 年を見据えて、若手行政マンサミット
～ 行政のチカラ、住民のちから、まちの誇り～」を開催します。

今回のシンポジウムでは、本学と連携協定を締結している道総研と地方自治体の若手担当者に、現場の視点から日々思うことや感じることなどを「ホンネ」でディスカッションしてもらいます！

地域が抱える課題は、何をどうすれば解決できるのか？次の 150 年を一緒に創りあげていきましょう！！

■日 時 平成 30 年 8 月 10 日(金) 15:00 ～ 18:00

■場 所 北海道科学大学 中央棟 E401 教室
(〒006-8585 札幌市手稲区前田 7 条 15 丁目 4-1)

■定 員 150 名

■主 催 北海道科学大学 北方地域社会研究所
北海道立総合研究機構 (道総研)

■内 容

- ・基調講演：「人口減少時代の地域運営～金によるまちづくりから
知恵による地域づくりへ～」

北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所 地域研究部長 松村 博文

- ・事例紹介：「北海道科学大学の地域と取り組みについて」

北海道科学大学 研究推進・地域連携センター長 谷口 尚弘

- ・パネルディスカッション：「地域が抱える課題の共有」

各自治体担当者 8 名

(北海道,札幌市,小樽市,網走市,幕別町,上富良野町,新ひだか町,猿払村)

モデレーター／松村 博文、谷口 尚弘

- ・パネルディスカッション：「地域が抱える課題の解決」

各自治体担当者 8 名

(北海道,札幌市,小樽市,網走市,幕別町,上富良野町,新ひだか町,猿払村)

モデレーター／松村 博文、谷口 尚弘

■申し込み

お名前とお電話番号を、

メール[chiiki@hus.ac.jp]またはお電話[011-676-8664]

でお知らせくださいますようお願いいたします。

詳細はこちらから

→ https://www.hus.ac.jp/hit_topics/2018/07/201807052844.html

以上